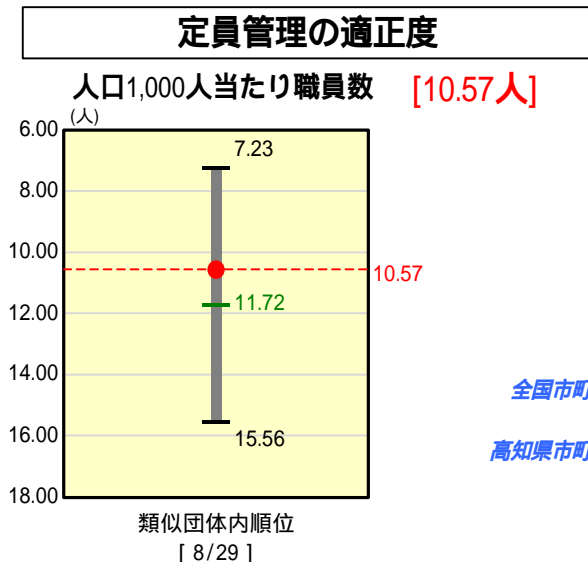
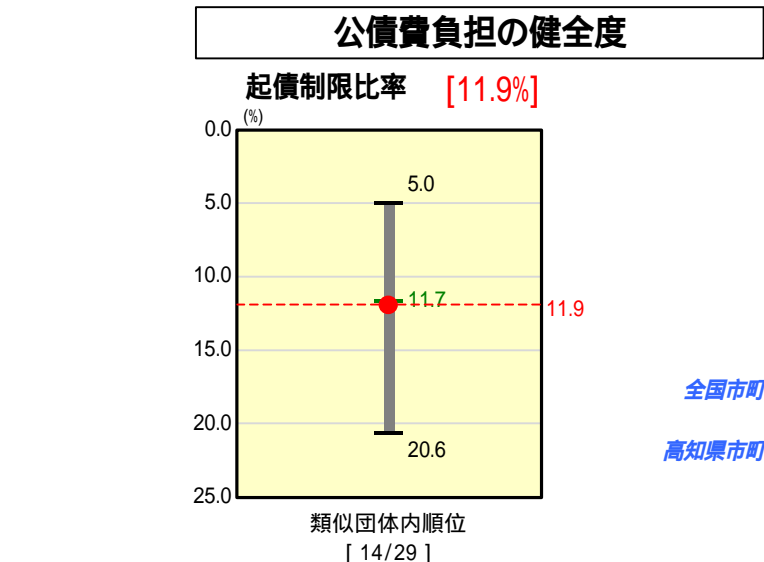
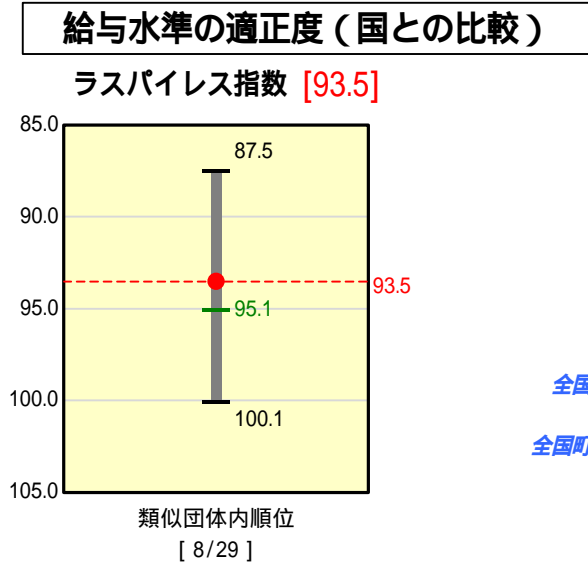
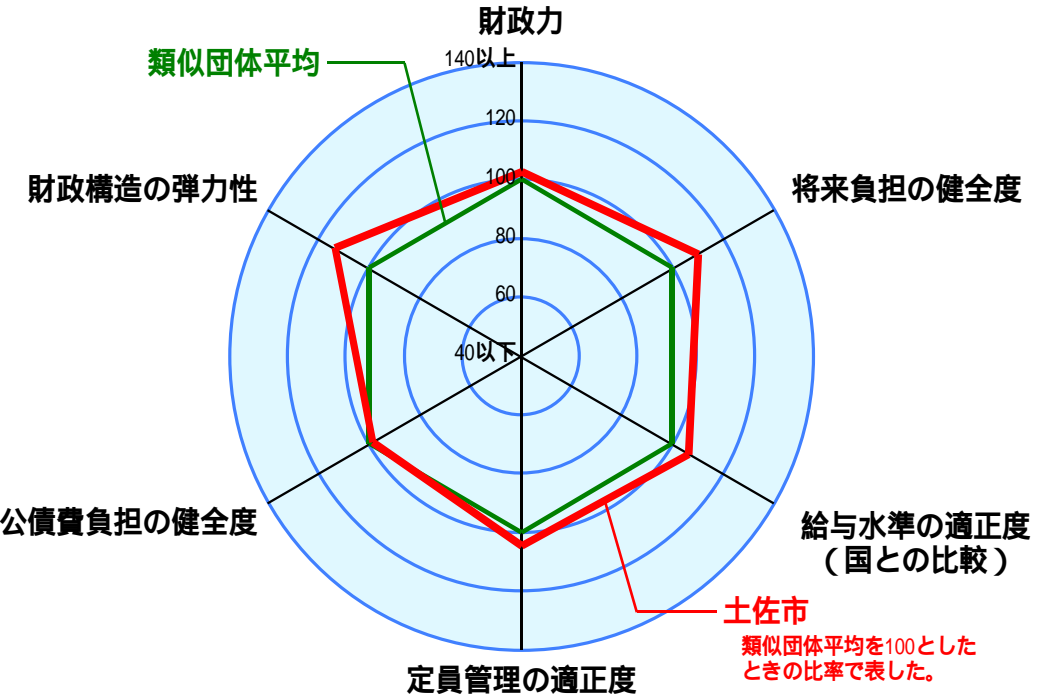
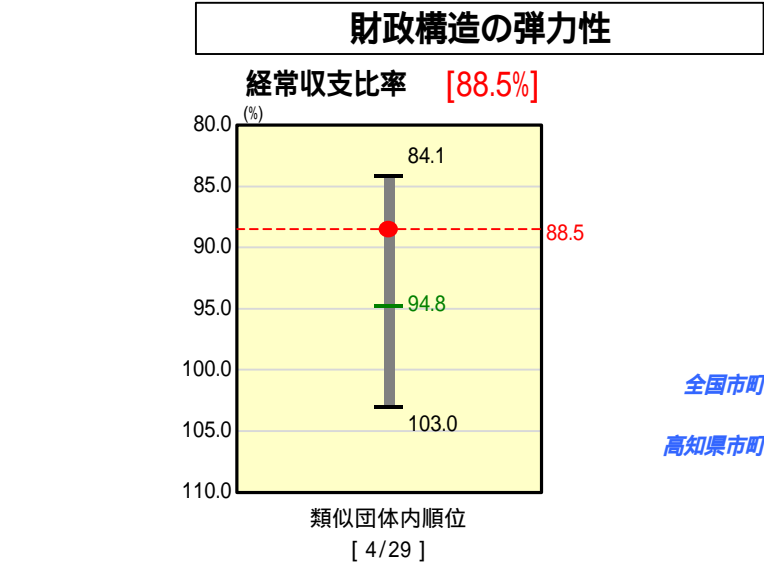
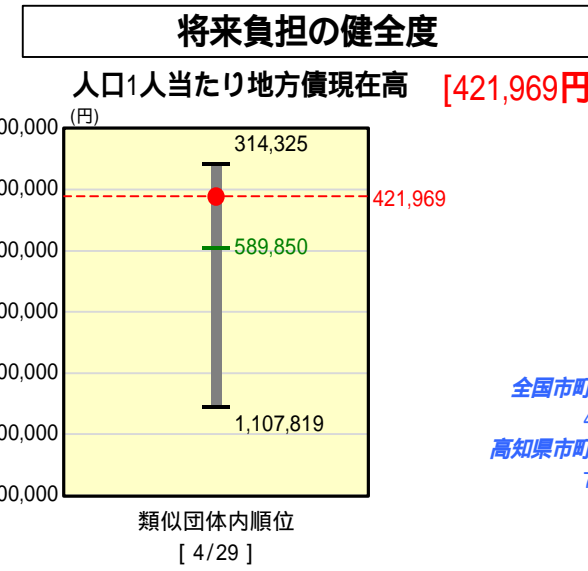
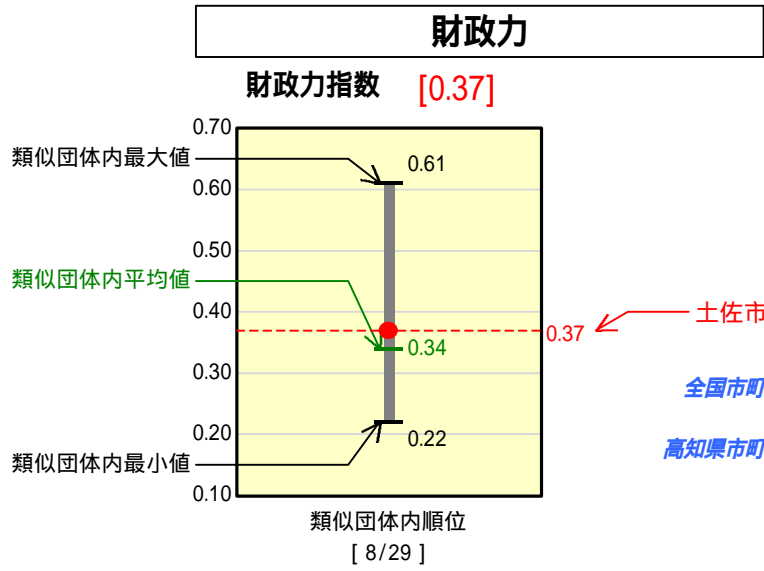


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

高知県 土佐市

人口	30,467人(H17.3.31現在)
面積	91.59 km ²
歳入総額	12,044,849千円
歳出総額	11,711,785千円
実質収支	163,859千円



分析欄

【財政力指数】
・市内に主要産業が少ないことなどから財政基盤が弱く、0.37と類似団体平均は若干上回っているものの、全国平均を下回っている。土佐市財政すこやか計画（財政構造改革）アクションプログラムの確実な実行により、財政の構造的強化、健全化を図る。

【経常収支比率】
・職員の退職者不補充を継続してきたことなどから、類似団体、全国平均共に下回っている。基盤整備に伴い公債費増大が見込まれることもあり、集中改革プラン等に沿って職員数の一層の削減を図り、経常経費の抑制に努める。

【起債制限比率】
・本市は急務の社会資本整備課題が多重し、よって起債発行も増高、比率は漸増傾向にあることで、類似団体を若干上回っている。行政改革大綱で起債依存度に発行制限率（5年平均10%程度）を設けるなどにより、低減に努めている。

【人口1人当たり地方債残高】
・近年大規模事業が少なかったため、類似団体平均に比較して市債残高は下回っている。今後においても、行政改革大綱で起債依存度に発行制限率（5年平均10%程度）を設けるなど新規地方債の発行の抑制等に努める。

【ラスパイレス指数】
・職員の退職者不補充を継続してきたことで、全国平均及び全国類似団体とも下回っている。平成17年度に職員の3パーセント給与カットを実施、今後も各種手当の再点検を行うなど、より一層の給与の適正化、職員数削減に努める。

【人口1,000人当たり職員数】
・職員の退職者不補充を継続してきたが、人口も漸減していることで、全国類似団体よりは少ないが、全国平均では上回っている。退職者不補充等による職員数の削減及び定員適正化計画に基づき、より適切な定員管理に努める。